

日本比較文化学会関西支部3月例会のお知らせ

春寒のみぎり、支部会員の皆さまには、ご清栄のことと存じます。以下の通り、関西支部3月例会を開催いたします。今回も、対面とオンライン（Zoom）をつないだハイブリッド形式の開催となります。

日時：2022年3月19日（土）14:30-17:00

対面での会場：同志社大学今出川校地 良心館 207教室

オンライン会場：Zoom（オンラインで例会にご出席される方は、前日までに、事務局（北林）に電子メールで連絡をお願いします。いただいたメールに返信し、Zoom URL 等をお伝えいたします。）

【研究発表】14:30～16:00

孫 睿卿（同志社大学大学院文化情報学研究科博士前期課程）

中国人日本語学習者の「AのB」形式の使用に関する一考察
- 習得難易度ハイアラキーの提案 -

吉田好美（早稲田大学講師）

断りの終結部に関する一考察 —対面と非対面(LINE)の比較—

栞山 剛（鳥羽商船高等専門学校一般教育科准教授）

太平洋戦争勃発における山本五十六の軍事戦略

【講演】16:10～17:00

石岡 学先生（京都大学大学院人間・環境学研究科准教授）

「青春」イメージの現代史

日本比較文化学会関西支部事務局（京都橘大学国際英語学部北林研究室内）

北林利治 VZV00407@nifty.com（大文字 VZV、00407 は数字です）